

株式会社ツバルの森

News Letter 2008 年 12 月号

(発行:2008 年 12 月 12 日)

上場企業の IR 活動にグリーン電力証書「ツバル-ネイチャーパワー」の利用が拡大

環境マーケティング会社である株式会社ツバルの森(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三嶋浩太、以下「ツバルの森」)の提供するグリーン電力証書「ツバル-ネイチャーパワー」は、上場企業の IR(投資家向け広報)活動での利用が拡大しています。

<最新の IR 活動での利用事例>

株主通信等の印刷に際して消費する電力を把握し、その相当分のグリーン電力証書を利用することで環境に配慮した冊子制作を行うことが可能となりました。

- 株式会社フェローテック (JASDAQ、証券コード 6890) のビジネスレポート
<http://www.ferrotec.co.jp/press/pdf/2008/20081209.pdf>
- 株式会社アコーディア・ゴルフ (東証 1 部、証券コード 2131) の株主通信
http://118.82.123.24/file/pdf/stock_20081210105402.pdf

上場企業の IR 活動に環境配慮の取り組みが広まる背景には、企業や消費者の環境意識の高まりに加えて、投資家が企業の投資判断の一つとして、環境への取り組みを重視するようになってきていることが挙げられます。その中で、株主通信、アニュアルレポートなどの IR ツール制作や、株主総会などの IR イベント開催において、グリーン電力証書などのカーボン・オフセットを取り入れる企業は、今後さらに増えていくと考えられます。

ツバルの森では、環境貢献を通じて企業とステークホルダーとのよりよい関係づくりに貢献できるコミュニケーション活動の企画を積極的に提案していきたいと考えています。

<グリーン電力証書について>

太陽光や風力などの CO2 を排出しない自然エネルギーで発電されたグリーン電力は、電力そのものの価値に加えて、CO2 を排出しなかった環境価値を併せ持っています。環境価値の部分を切り離し、証書として取引できるようにしたものがグリーン電力証書です。団体や企業は電力会社から購入する電力に加え、グリーン電力証書を組み合わせることで、消費電力が環境にやさしいグリーン電力によるものとみなすことができます。そして、グリーン電力証書の対価が自然エネルギーの発電事業者へ還元されることで、日本国内における自然エネルギーの普及促進、CO2 排出削減に貢献することができます。



ツバルの森のグリーン電力証書
「ツバル-ネイチャーパワー」

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ツバルの森 広報担当 生川(なるかわ) TEL. 03-6860-4780